

# 第5章

## ロードマップ

- 1 ロードマップとは
- 2 2030年度までのロードマップ





## 第5章 ロードマップ

---

### 1 ロードマップとは

本計画に掲げる目標を達成するためには、新たな技術の開発・普及と合わせ、これまでの社会経済活動やまちづくり、市民一人ひとりの生活様式を見直し、変えていくことが重要です。

しかし、そのための取り組みは、長期間にわたることとなります。

本計画では、地球温暖化を防止する長い道のりの中で、本市の目標達成に必要な温室効果ガス排出削減量を得るための対策・施策をタイミング良く、遅れなく実施するため、対策・施策の実施時期等を整理・総括し、目標達成へ至るまでの道筋を示したロードマップを作成しました。

このロードマップのもと、市民、事業者、市およびNPO法人等が連携・協働し、本計画の着実な推進を図っていきます。

## 2 2030年度までのロードマップ

本市のロードマップは、以下のとおりです。中期目標期間の2030年度までの  
 ついては、今後、本計画の見直しの際に、社会経済状況等の変化を踏まえながら

### 秋田市地球温暖化対策実行計画

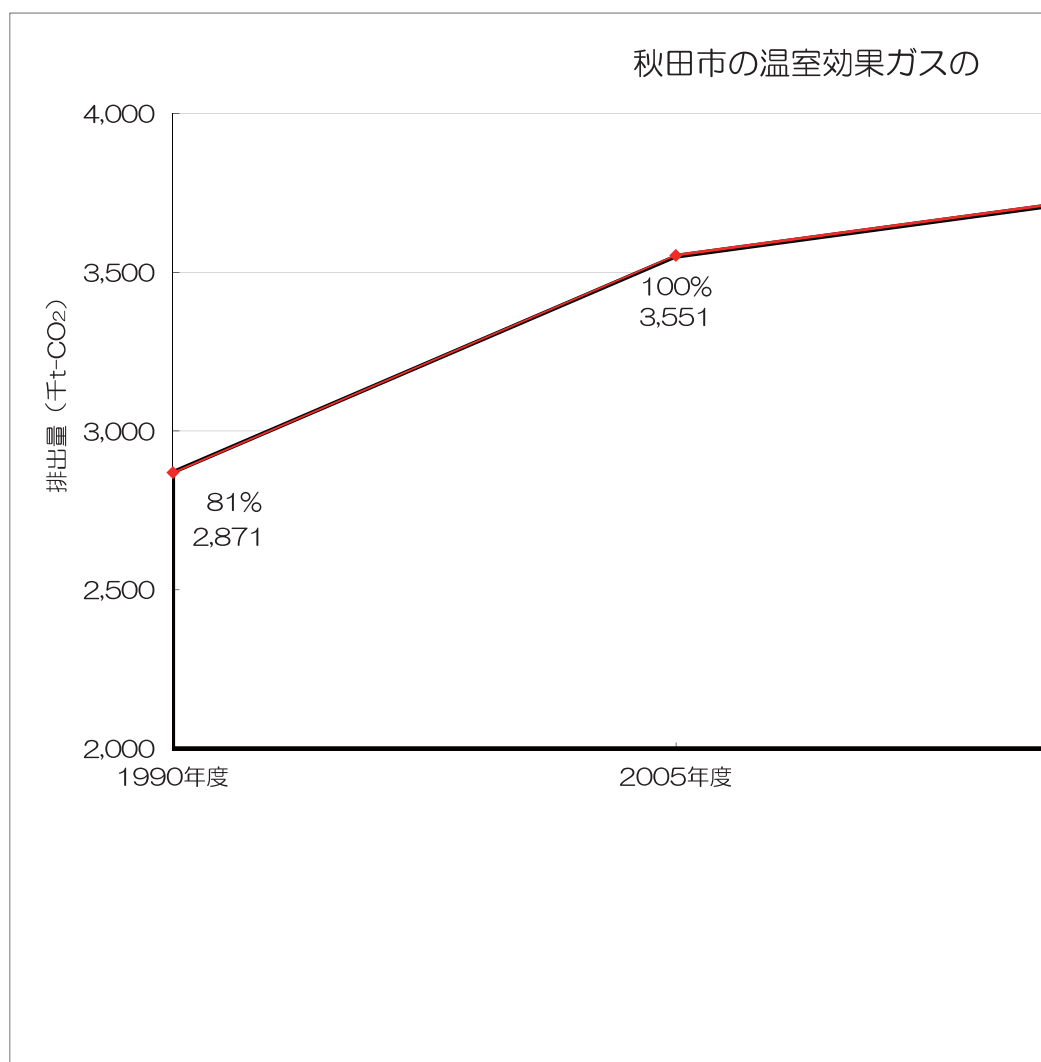
	秋田市 国
1-1 家庭における取組・活動の促進	(1)家庭における地球温暖化防止の促進
1-2 事業所等における取組・活動の促進	(1)事業所等における地球温暖化防止の促進 (2)環境マネジメントシステム取得の促進
1-3 地域における取組・活動の促進	(1)環境学習・環境活動の促進
1-4 フードマイレージ等の低減	(1)地産地消（地食）の促進
2-1 環境負荷の少ないまちづくり	(1)コンパクトな市街地の形成 (2)省エネルギー・省資源型の市街地形成 (3)交通手段の転換及び公共交通の利用促進 (4)環境にやさしい道路交通の実現 (5)環境に配慮した自動車使用の促進
2-2 建築物の環境性能向上	(1)建築物の省エネルギー化、高断熱化の促進 (2)高効率エネルギー機器等の普及促進
2-3 森林の保全および緑化の推進	(1)森林の保全・整備 (2)緑化の推進
3-1 廃棄物の排出抑制の推進	(1)ごみ減量意識の啓発
3-2 廃棄物の適正処分の確保	(1)廃棄物の適正処分
4-1 再生可能エネルギーの導入促進	(1)太陽エネルギーの導入促進 (2)風力エネルギーの導入促進 (3)バイオマスエネルギーの導入促進 (4)その他の再生可能エネルギーの導入促進

道筋を示しています。長期目標期間の2050年度までのロードマップの作成に検討していきます。

## ロードマップ

	2012年	2015年	2020年	2030年
	05年比-10%（実行計画の見直し）			05年比-25%
			05年比-25.4%	
環境配慮行動の促進、省エネ家電への買換え等			家庭における取組みの定着 20千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減	家庭における取組みの定着 32千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減
ESCO事業、エコオフィスの推進 EMSの普及啓発とインセンティブの検討			工場・事業所における温暖化防止の取組みが定着 22千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減	工場・事業所における温暖化防止の取組みが定着 52千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減
環境学習、地域環境活動の促進 地場産物・地域特産品の市内流通促進			環境学習や地域の活動など、温暖化対策が普及する基盤が形成	環境学習や地域の活動など、温暖化対策が普及する基盤が形成
市街化の抑制と土地利用の誘導 街灯等のLED化 自転車および公共交通機関の利用促進 道路ネットワークの整備 エコドライブの推進、低公害車の導入促進			温暖化対策を考慮した街づくりが普及 自動車等の適正な利用方法の普及や、高燃費の自動車が普及 54千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減	温暖化対策を考慮した街づくりが普及 自動車等の適正な利用方法の普及や、高燃費の自動車が普及 76千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減
住宅・事業所の省エネ・断熱化の促進 公共施設・事業所への省エネ設備導入促進			断熱基準を満たす建物や住宅の普及 57千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減	断熱基準を満たす建物や住宅の普及 96千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減
森林の適正管理（間伐および造林等） 屋上、壁面等の緑化の推進			間伐の着実な実行により、森林吸収によるCO <sub>2</sub> の削減が拡大	間伐の着実な実行により、森林吸収によるCO <sub>2</sub> の削減が拡大
事業者・市民のごみ減量意識の向上 適正処分の実施等			ごみの減量により、廃棄物の処理量が減少 9千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減	ごみの減量により、廃棄物の処理量が減少 20千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減
住宅、事業者等への太陽エネルギーの導入促進 住宅、事業者等への風力エネルギーの導入促進 住宅、事業者等へのバイオマスエネルギーの導入促進 その他の再生可能エネルギーの導入促進、調査、研究			家庭や事業所などへ新I社キ*が普及 265千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減	家庭や事業所などへ新I社キ*が普及 485千t-CO <sub>2</sub> 以上の削減

◆対策メニュー別の削減量

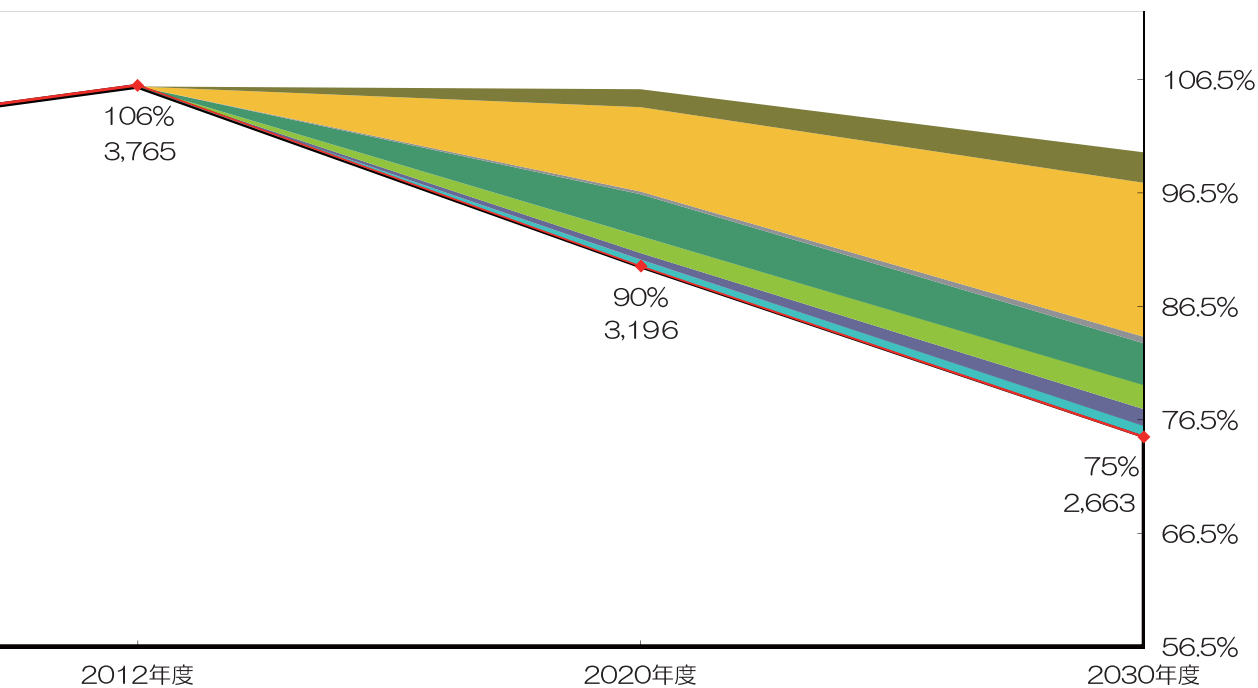


◆対策メニュー別の削減量と排出量等

	単位
1-1 家庭における取組・活動の促進	千t-CO <sub>2</sub>
1-2 事業所等における取組・活動の促進	千t-CO <sub>2</sub>
2-1 環境負荷の少ないまちづくり	千t-CO <sub>2</sub>
2-2 建築物の環境性能向上	千t-CO <sub>2</sub>
2-3 森林の保全および緑化の推進	千t-CO <sub>2</sub>
3-1 廃棄物の排出抑制の推進	千t-CO <sub>2</sub>
4-1 再生可能エネルギーの導入促進	千t-CO <sub>2</sub>
対策排出量	千t-CO <sub>2</sub>
実績（純排出量）および趨勢排出量（総排出量）	千t-CO <sub>2</sub>
削減量	千t-CO <sub>2</sub>
2005年度比※	

※2012年度は実績から、2020年と2030年は対策排出量から

排出量と削減量の推計



- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 対策排出量                | 2-3 森林の保全および緑化の推進  |
| 1-1 家庭における取組・活動の促進   | 3-1 廃棄物の排出抑制の推進    |
| 1-2 事業所等における取組・活動の促進 | 4-1 再生可能エネルギーの導入促進 |
| 2-1 環境負荷の少ないまちづくり    | 2005年度比※           |
| 2-2 建築物の環境性能向上       |                    |

1990年度	2005年度	2012年度	2020年度	2030年度
			20	32
			22	55
			54	76
			57	96
			131	131
			9	20
			265	485
			3,196	2,663
2,871	3,551	3,765	3,755	3,556
			558	893
—	100.0%	106.0%	90.0%	75.0%



秋田市仁別植物園